

アフーム ホールディングス(AFRM)

【セクター】 消費者金融

【市場】 NASDAQ

【企業概要】

ペイパルホールディングスの創業者の1人、マックス・レブチン氏が2012年に創業した会社。「バイ・ナウ・ペイ・レーター (BNPL) 」とも呼ばれる後払い決済のプラットフォームを事業者に提供します。後払い決済は、消費者が購入した代金を一時的に立て替え、一定の範囲内で金利なしの分割払いが可能になるサービスで、従来のクレジットカードによる決済を代替するものです。アマゾン、ウォルマート、ショッピファイと業務提携しています。

【業績】 (単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース)

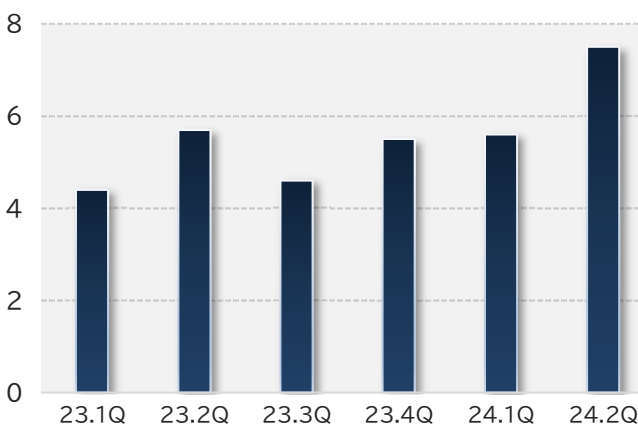
決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
22.6期	1,349	-164	-0.58	0.00	9.1	-27.2	37.5
23.6期	1,588	-299	-1.02	0.00	8.5	-38.2	31.1
24.6期(予)	2,059	-815	-1.96	-	8.0	-27.3	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

(出所) BloombergのデータよりSBI証券作成

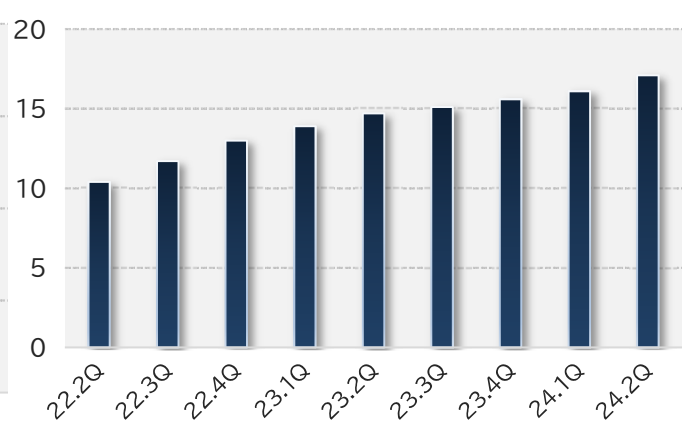
【主要指標】

GMV(総取扱高)の四半期推移 (10億ドル)



(出所) 会社資料よりSBI証券作成

アクティブユーザー数 (百万人)



(出所) 会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】

後払い決済のクレジットカードとの違いは、(1) メールアドレスや携帯番号などの限定された情報で決済口座が開ける、(2) 物理的なカードの発行がなくオンラインで手続きが完了する、(3) 与信審査の枠組みが異なる(人工知能などのIT技術を駆使する、信用スコアが悪化しない)などがあります。クレジットカードを保有していない、または、信用スコアを悪化させたくない若者層に受けて利用が拡大しています。事業者側では、若者層を呼び込むためのマーケティングツールとしての有効性を評価して導入が広がっています。米国ではクレジットカードの延滞が急増中で、より深刻化した場合、下期のGMV(総取扱高)見通しに悪影響を与える可能性があります。

【見通し・注目点】

ホリデーシーズンが含まれる24.2Q(10-12月期)決算は、売上高は591百万ドル(前年同期比48%増)、1株利益は-0.54ドル(前年同期は-1.1ドル)といずれも市場予想を上振れた上、GMVは前年同期比32%増で3Q連続での増加となりました。1-3月期のガイダンスは売上が530~550百万ドル(前年同期比39~44%増)、総取扱高が58億ドル~60億ドル(同26~30%増)です。コスト削減のため、全社員の約19%に相当する人員削減の実施を発表しました。

本レポートに関するご注意事項

- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。